

# 白

総合・パフォーマンス賞  
バック賞 優勝  
3-1 坂場 有紗

- ① 高校生最後の体育祭は皆にとって悔いの残らない素晴らしい2日間にしたと思い、白団団長になることを決めました。
- ② 開会式の時に掲げていた目標「三冠獲得」を達成できたことが何よりも嬉しいです。練習の日から当日まで、何もかもが楽しくて今まで一番の体育祭になりました。体育祭を企画してくれた幹部の皆さん先生方には、とても感謝しています。



# 赤

3-E 渡邊 心愛

- ① 高校生最後の体育祭なので、皆と一緒に良い思い出を作りたいと思ったからです！
- ② 最初は皆を上手くまとめられるか盛り上げられるか不安だったけれど、赤団の皆が最後までついてきてくれて無事に楽しんで体育祭を終える事ができて嬉しかったし、最高の思い出をつくる事ができた。

# 体育祭

体育祭で団長を務めた4人にインタビューしました。

- ① 高校最後の体育祭を誰よりも楽しめたかったのと、これから将来1人で生きていけるのか不安になったので、ここで一発カマシテ自分の存在意義を主張するため
- ② パフォーマンスの練習の時から自分が団長でいいのか、上手くまとまるのか不安がたくさんあったけどパフォ長はじめ幹部やクラスの人々が助けてくれたおかげで最後の体育祭を1番楽しめたと思います。

- ① 団長をやろうと思ったきっかけを教えてください。
- ② 体育祭を終えての感想を教えてください。

- ① 普段の学校生活から、バカみたいで騒いで迷惑をかけて邪魔者扱いされている俺が、活躍できる最高の場であると思ったから
- ② 思う存分、自分を表現できたのになって思いました。流石にめっちゃ楽しかった！

# 黒

3-F 上村 佳寛



第106号

麻布大学附属高等学校  
新聞委員会

2024年7月19日  
印刷：(有)山口印刷所

高校生活最後の体育祭はクラスが丸となり全員で協力して勝利に向けて力を合わせる事ができ、とても楽しい2日間となった。三年種目のローハイドではクラスの一人一人が声を掛けあい、一つの集団としてまとめる事ができ、A組で1位を取ることができた。パフォーマンスでは朝や昼に毎日練習があり勉強など他の学生生活との両立が大変であったがその分やり切った後の達成感はいくらもなかった。初めはパフォーマンスに対する熱意が人によって異なり団結することがまだ出来ていなかったが、練習を重ねることに幹部を中心にその熱意が伝わりチームみんなが優勝に向けて練習に励むことができた。本番ではこれまでの練習以上に士気が上がり最高に楽しいパフォーマンスをすることができ、忘れられない素敵な思い出となった。

3-A 鈴木 美咲



今年の体育祭は1日目総合グラウンド、2日目アリーナという例年とは違う形での開催となりました。2日ともものすごい熱気を感じましたが、特に2日目はアリーナとは感じさせないほどの熱量がありました。クラス対抗のリレーではクラスを代表して走っているメンバーを全力で応援している姿や、大縄跳びでは円陣をしクラスの士気を高め声を出し一生懸命取り組む姿が目にとまりました。また、学年種目ではクラス丸となり種目に取り組み、各クラスの団結力が高まったように感じました。軍団対抗種目では各軍団で協力し作戦を立て種目に挑んでいました。パフォーマンスでは音が止まるというアクシデントがあった団もありましたが、他の団を巻き込むような演出で魅了し、アリーナにいる全員が一体となって楽しむことができました。何よりパフォーマンスの皆さんの笑顔は輝いていました。生徒も先生方も全力で楽しんでくれた2日間でした。

2-H 高橋 胡心

今年の体育祭は、天気の影響をもろに受けてしまったものとなりました。一日目が雨で延期となり、二日目は雨の中アリーナの中で開催。これだけ聞くと、とても微妙な感じがするが、実際はどうだったのだろうか。一日目は、延期となった日に晴天の中リレーや大縄などといった競技が行われた。クラスの絆や各軍団の団結が感じられ、会場はとても熱気に包まれていた。しかし、アリーナの中で行われた二日目は、その盛り上がりを超えていた。生徒たちの大きな不満の中始まったものの、競技が行われるにつれその不満は徐々に吹き飛んでいった。特に、男子騎馬戦の大將戦は、とても白熱した試合を見せ、アリーナを大きく沸かせた。これは、今年の体育祭の一番の名場面だろう。体育祭実行委員などみなさんは最善を尽くしてくれ、より良い体育祭にしよう、みんなが一生懸命やった。当初思い描いていた体育祭とは違ってもいいが、いい思い出になればOKだ。

3-A 佐々木 奏多



1日目の大縄跳びでは、クラスで協力して普段の練習から積み上げてきた力が発揮されました。他の競技でも盛り上がり、どの団でも確実な力が発揮された体育祭でした。2日目はあいにくの天候でアリーナ開催となりました。そのような中でも行われたパフォーマンスは、今でも重んじたい朝から放課後まで行われていた弛まぬ努力が感じられ、とても感動の気持ちで心が溢れました。体育祭がこのように素晴らしい成功を迎えることができたのは、紛れもない生徒達の協力と努力のおかげだと感じています。

2-H 塩川 陽七海



私たち三年生にとっては、高校生活最後の体育祭でした。去年よりも競技数が増えていてどれも見応えがあり、学年を超えてみんなが楽しんでいてと思います。そんな2日間でも印象に残っているのは、最後に行ったパフォーマンスです。アリーナでの開催だったので少し不安でしたが、それを吹き飛ばすくらい楽しく、今まで練習に参加してきて良かったなと心から思った瞬間でした。そして、私のクラスでは大縄跳びで1位を取ることが目標にできたので、それを達成できたことも嬉しかったです。イレギュラーなことがあったものの、とても楽しい思い出ができたのは、長い時間をかけて準備をしてくれた体育祭実行委員や生徒会、先生方、保護者の方々のおかげだと思うので感謝しています。

3-I 須藤 花奏

1日目はクラス対抗リレーや大縄跳びなどがあり、暑い中でしたが学校の全員が楽しめた1日だったと思います。2日目はあいにくの雨でアリーナでの開催となりました。どの団も1日目で変わらず全力で競技に取り組みたいと思います。騎馬戦や玉入れなど2日目の競技も白熱した戦いでした。午後の軍団パフォーマンスはその団ごとの選曲、掛け声、小道具など盛り上げるための工夫がたくさんありました。どの団の出番でもとても盛り上がり、綺麗に揃って見ている方も楽し

1-G 川上 夏音

3-I 児玉 結城

今年は去年に比べて新しい競技が多く、3学年とも楽しんでいるように見えました。私たちはリレーと大縄の優勝を狙っていてリレーは準優勝、大縄は優勝することができて個人的にもとても楽しかったです。1日目最後の競技の部活対抗リレーでは各部活の応援がすごく団結力を感じることができました。2日目は雨でアリーナ開催となり、私は3年間で初めてのアリーナ開催で少し不安もありました。しかし、生徒会や体育祭実行委員の運営のおかげもあって、予想以上の盛り上がりが見られました。特に騎馬戦は見る人含めとても盛り上がり楽しんでるように見えました。午後のパフォーマンスでは各団が今までこの日のために練習してきたがすこく伝わるくらい迫力ある素晴らしいものになったと思います。最高の体育祭だったと思います。